

活動レポート

17

小池 ゆうや

上尾市議会議員

YUYA KOIKE, Ageo City Councilor Report 2025.04



小池ゆうや 後援会事務所

〒362-0035 埼玉県上尾市仲町1-10-3
TEL. 048-671-7789 FAX. 048-672-8579
yuyakoik@gmail.com

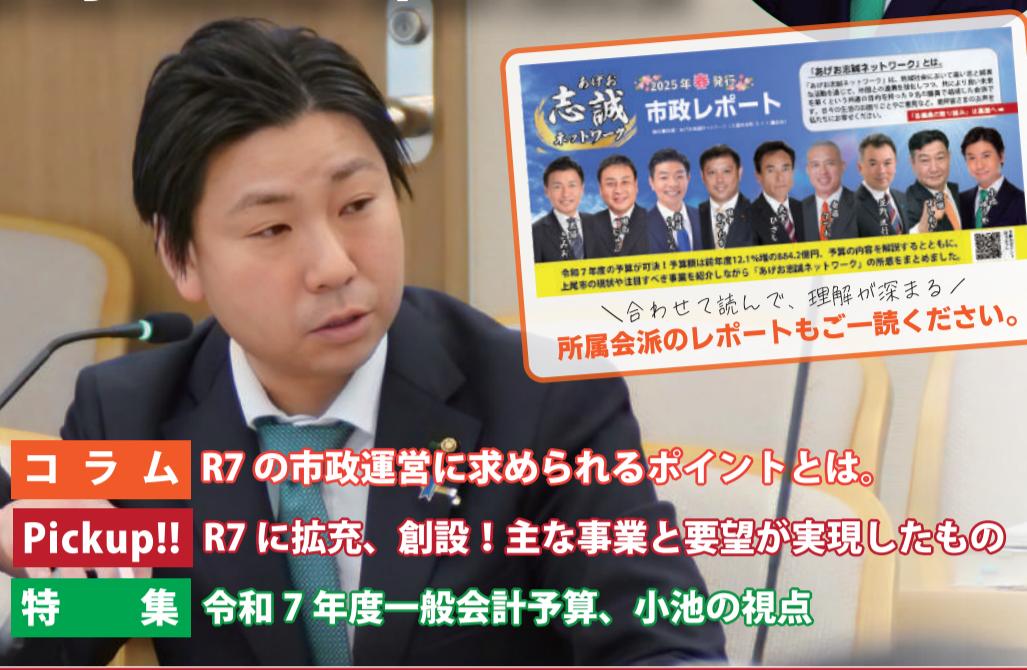
政策の詳細をインターネットで確認することもできます。

小池ゆうや



3月6日の予算委員会最終日に行われた総括質疑を所属会派を代表して行いました。財政面から個別事業の在り方など計りきり渡り市政を質しています。質疑の様子は上尾市議会HPからご覧いただけます。

会派を代表して、予算総括質疑を実施!



合わせて読んで、理解が深まる!
所属会派のレポートもご一読ください。

コラム R7の市政運営に求められるポイントとは。

Pickup!! R7に拡充、創設! 主な事業と要望が実現したもの

特集 令和7年度一般会計予算、小池の視点

★お知らせ★

小池が委員長を務める議会報編集委員会の取り組みとして、議会広報を強化するため市民向けアンケートを行います。詳細は5月に配布される「議会だより」もしくは「市議会HP」よりご確認ください!

「議会だより」をさらに読みやすくするため、市民の皆さまの声を募集します!



★お知らせ★

毎月第1日曜にクリーン活動を実施中! どなたでも、気軽に参加いただけます。

毎月第1日曜日の朝8時から1時間程度、駅周辺の清掃活動を行っています(雨天中止)。次回以降は、5月4日・6月1日・7月6日の予定で、集合場所は「小池ゆうや事務所」となります。お気軽にお問合せください!



R7に拡充、創設! 市予算の主な事業と要望が実現したもの		
教育	出産・子育て	市予算
校内教育支援ルームの体制を拡充	「ルームここから」の体制を拡充	「あげお健康+」と連携可能な体組成計を追加配置し、全ての公民館に設置。
各種英語体験事業	学童の新規開設	がん治療に伴う外見の変化をケアするための医療用ウイッグ等の購入に係る費用の助成制度を創設(上限1万円)。
小中学校の特別教室へエアコンの設置を推進	ひとり親家庭・生活困窮者等への学習支援体制を拡充	認知症の理解を深める人材教育や認知症の人や家族をサポートする社内制度等を設ける企業を認定。
学校給食費の補助を継続	フレコンセプションケア事業を開始	老朽化した福祉センターの大規模改修工事を実施。R8.1月~2月のリニューアルオープン予定。
健康・福祉	市民生活	
健康ポイントアプリの取り組みを拡充	窓口発券システム導入	「チームオレンジ」パートナー企業制度
がん患者のアピアランスケアの支援が創設	LINE公式アカウント	総合福祉センター大規模改修
「チームオレンジ」パートナー企業制度	公共施設のWi-Fi設置	図書館本館の更新の基本設計に着手
総合福祉センター大規模改修	「ぐるっとくん」の運行見直し	西宮下中塩線の整備
		上尾駅周辺の人流調査
都市整備	防災・減災	
図書館本館の更新の基本設計に着手	市主催の防災士養成講座	上尾駅周辺の人流調査
西宮下中塩線の整備	災害支援車の配備	事業者向け省エネ設備の設置補助が創設
上尾駅周辺の人流調査	家具転倒防止器具の設置費用を助成	各種奨励金が拡充
	水上公園跡地に雨水流出抑制施設を整備	

※R7 当初予算で事業化されたもの内、主要な事業のみ掲載しています。

特に「上尾市総合計画」は、全ての計画の上位計画であり、本計画の内容を軸として各種計画が開始された5年前に設定した目標に対する現在の評価が、計画の策定が行われます。前期計画が開始された5年前に設定した目標に対する現在の評価が、区分ごとに検証されるため、検証結果が適正かどうか、R8から始まる後期計画にどのように反映されているかを議会としてチェックしてまいります。

3年以内に改定を迎える市の計画(一例)

- 第6次上尾市総合計画前期
- 上尾市産業振興ビジョン
- 上尾市広報戦略
- 上尾市定員管理計画
- 上尾市地域公共交通計画
- 子ども・子育て支援事業計画

R7以降、本市において重要な各種計画の改定が予定されています。そのため、過去実施してきた事業効果の検証をどこまで精緻にを行い、改定後の計画に反映できているかが重要です。

前期内総合計画の最終年度に、各計画の改善が図れるか。

R7は、過去5年間の振り返りを行う「転換点」となる年です。社会情勢を踏まえ今後の市政にとつて重要な点をまとめました。

今後の市政運営に求められるポイントとは。R7予算審査を受けて小池が提言!

市政運営

社会情勢の急激な変化に
対応した舵取りができるか。

R7から市民生活において重要な各種施設の改修等が本格化します。西貝塚環境センター、図書館本館はもちろん上平中・太平中・平方東小を始め、順次学校の更新が続きます。学校施設については以前より35年間で900億円の費用が必要と試算されており、さらなる事業精査はもちろん、起債などによる財源も確保の円滑化がますます重要性を増していくものと考えます。

学校を含む公共施設の更新ラッシュをどう乗り切るか。

物価高・人件費高騰を加味して、公共施設更新についてはコストの再積算が必要です。そして、過去5年を振り返ると、感染症や災害等の予期せぬ事態もあつたことを踏まえ、各種計画もより流動的な運用が図れる体制や工夫が必要です。この5年の苦難を乗り越えてきた経験を踏まえ、市民の皆さまにとって期待を寄せられる計画となるよう声をあげてまいります。

令和7年度予算

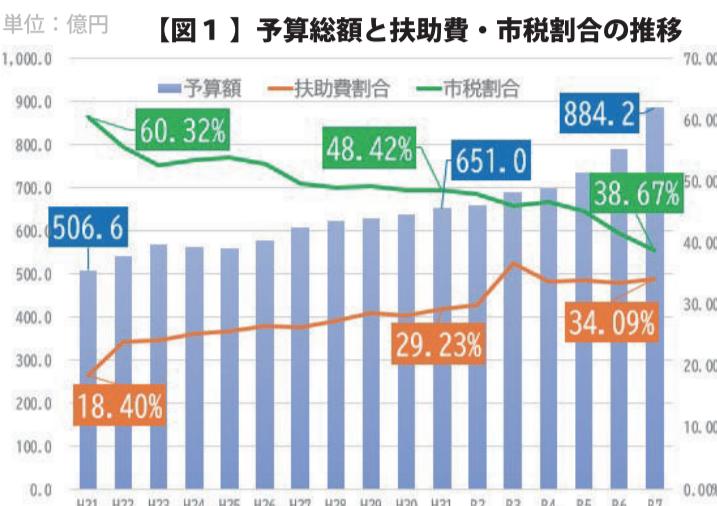
徹底解説！小池田視点



小池總括質疑

**予算全体
R7予算は過去最大の882億円！
なぜ予算が肥大化したのかを分析！**

昨年度対比+95億円とR7は過去最大の予算となりました。他自治体と同様に生活に困っている人や子育てをしている世帯、障害者などの生活を社会全体で支えるための費用（扶助費）の割合が中長期的に増加していることが大きな要因です（図1）。市税による歳入も増加しているものの、予算総額に対する比率は低下していることから、歳入増が歳出増のスピードに追いついておらず、国や県の交付金への依存度が高い状況であると言えます。



一方で、今まで増加傾向にあつた個人市民税は**103万円**の壁見直しを始め、**国の動向**により影響を受ける可能性が強まっています。R6の定額減税の影響で、結果として本市の財源不足額が拡大したこと踏まえると、積算がズレることも考慮する必要があります。

ふるさと納税が好調【図3】返礼品として電動自転車が寄付を牽引しており、ふるさと納税市場の動向に鑑みて、R7は6億円超を見込んでいます。返礼品数の増加やさらなるプロモー

扶助費増に加え、施設の改修ラッシュ始まる
エネルギー・物価高の影響も市財政を圧迫。

度措置されるかが不明確な状態です。国政の不安定は地方自治本運営にも飛び火するため、

連携し、早期に物価高に対する
交付措置を実現するよう継続して
声をあげるべきと考えます

シヨン放策の徹底で市税や支
付金に依存し過ぎない体制確保
に前進していると言えます。今
後もさまざまな財源確保策につ
いて提案を続けてまいります。

彼らの物価高による影響は、国から
の交付金によつて補填措置
されることとなつています。しかし
ながら、本国会での予算審議が難航して
おり、いつどの程

市長においては近隣自治体と	¥20,000,000
	単位：千円
	¥15,000,000
	¥10,000,000
	¥5,000,000
	¥-

【図3】ふるさと納税額の推移

単位：千円

A bar chart titled "ふるさと納税額の推移" (Trend of Contribution Amount) comparing four financial years: R4, R5, R6, and R7. The y-axis represents the amount in thousands of yen. The bars show a significant increase from R4 to R7.

年度	額 (千円)
R4決算	83,681
R5決算	73,106
R6予算	365,500
R7予算	635,000

予算が新規ないしは拡充計上されています。その中で注視しなければならない事項が**エネルギー高・物価高による市財政への影響**です。特に役務費の内訳では通信運搬費がR5決算比で192%、手数料も158%となつており、委託費は121%となつています【図5】。今まで光熱水費の増加が顕著でしたが、現在は高止まりしている状況です。こ

【図5】節別予算推移

R5 R6 R7

増加率・増加額
が大きい項目

項目	R5	R6	R7
1	10	10	10
2	10	10	10
3	10	10	10
4	10	10	10
5	10	10	10
6	10	10	10
7	10	10	10
合計	10	10	10

【図2】市税・固定資産税の推移 単位：千円

期間	市税(個人)	市税(法人)	固定資産税
R4決算	¥14,238,137	¥2,008,000	¥12,525,060
R5決算	¥15,059,000	¥1,721,000	¥13,115,588
R6予算	¥13,825,000	¥1,721,000	¥13,115,588
R6見込	¥13,825,000	¥1,721,000	¥13,115,588
R7予算	¥15,059,000	¥1,721,000	¥13,115,588

項目	増加率
議会費	-0.7%
総務費	15.6%
民生費	10.6%
衛生費	20.4%
農林水産業費	9.1%
商工費	2.1%
土木費	9.7%
消防費	2.9%
教育費	10.5%
災害復旧費	0.0%
公債費	-0.9%
予備費	0.0%

増加率・増加額
が大きい項目

るための予算が新規設置されています。衛生費では総合福祉センターの大規模改修が本格化することによる費用の影響が大きい状況です。他にも土木費においては、**芝川の浸水被害軽減**に向けた雨水流出抑制施設の整備や戸崎公園北側の未利用地設計に係る費用が計上。教育費については、図書館本館の更新設計や民間スイミングスクールを活用した水泳授業の拡充、不登校児童生徒への支援拡充などの

う議員もいます。しかし、実際R7の予算編成にあたっては、40億円を取り崩さないと事業予算を確保できない状態で、取り崩し額も年々拡大しています（図6）。本市では、概ね40億円基金に積み立てるなどを財政の安全基準として定めていますが、既にそのラインと同等額の取り崩しが発生してしまっていることや今後学校施設を始めとする公共施設の更新ラッシュがあることを考慮すると、基金の

【図6】財政調整基金取り崩し額推移 単位：千円

年度	年度当初額 (千円)	年度未残高 (千円)
2018	¥3,900,998	970,107
2019	¥3,903,447	1,046,002
2020	¥2,823,547	744,813
2021	¥2,893,821	795,123
2022	¥4,006,302	289,244
2023	¥5,305,802	2,078,350
2024	¥6,220,963	2,107,968
2025	¥6,468,277	2,617,012
2026		2,434,039

青：年度当初額
橙：年度未残高

40 億円

36 億円

歳入は持続的に伸長。税外収入も大幅拡大！
しかし歳出の伸び幅には追い付かず。

月	災害防護訓練	火災防護訓練	一般安全訓練	急救訓練
4月	10.0%	10.0%	10.0%	10.0%
5月	10.0%	10.0%	10.0%	10.0%
6月	10.0%	10.0%	10.0%	10.0%
7月	20.4%	25.0%	10.0%	10.0%

事業はR4対比で2倍となっています。防災士養成に係る補助などが新規計上されており、災害が激甚化、頻発化している昨今においては評価すべきと考えます。そして、R7の4月から

予算比較

上述の通り、扶助費の増やR.O.に瓦葺で開設予定の民間保育所整備の支援が予算化され、待機児童ゼロを目指せる体制が確保される予定となっています。さらに、定員がひつ迫している中央小学校に2施設を追加確保するための予算が新規設置されています。衛生費では総合福祉や

ように行うかは重要な視点です。その意味で小池の最も懸念している事項が「基金の運用面」になります。自治体の基金は財源不足を埋める目的で活用されていますが、市議の中には「基金に積み立て過ぎている」という議員もいます。しかし、実際R7の予算編成にあたっては、

えます。予算審査では、特に民への啓発を目的とした事で、効果が不明瞭なものがあり、継続するにも明確な効果基準設定すべきと要望しています。さらに緻密な事業精査が行われるよう努めてまいります。

基 金
基金の取り崩し額が過去最大の40億円に。
今後の市政運営に重要なポイントとは?

度措置されるかが不明確な状態です。国政の不安定は地方自治体運営にも飛び火するため、交付措置を実現するよう継続して声をあげるべきと考えます

されこととなっています。しかししながら、本国会での予算審議が難航しており、いつどの程度市長においては近隣自治体と

高止まりしている状況です。これら の物価高による影響は、国からの交付金によつて補真措置

Category	R6 (kWh)	R7 (kWh)
Electricity	~1500	~1500
Natural Gas	~1500	~1500
Water	~1000	~1000